4

0 は 娯 難 生活 の疑問や

除染 •

賠

る質問

お答え

#

12 12 月 月 11 9 日 日 ご協力あり 「子育てサロン」でお聞きしました がとうございました 南向台飯舘自治会 「クリスマス会」

新までいな村構想推進準備委員会 3回目の会議が飯野出張所で開かれました

住宅

の試案作



村長と握手をする平野さん。中央はJIC A(ジャイカ)二本松の吉村さん

青年海外協力隊で キルギスへ向かいます

平野さやかさん(臼石)が、青年海外 協力隊の一員としてキルギスの大学で 日本語教師を務めることになり、飯野 出張所を訪れ村長に面会しました。平 野さんは「震災時の支援に感謝し、被 災地出身だからこその恩返しがしたい。 現地の大学と村の子どもたちをつなぐ 活動もしてみたいです」と輝くまなざ しで抱負を語りました。





業案に 検続イ計可オ 染 第 1 分 能 7 能なプラ 、ス発電には組み合われ 行会が持ち寄ったの日の会議では、 分科 0 いて話 会では ます いを包括的にいついて、持 せた木質バは、森林の し合 第2分科 いて、 た 各 事 る る つ 1 · を行

たなア さらに た 第 3 記録 を収集 めて 各分科会で話 分科会では して ないて、 存会で話し合われる出された新 ます て出され しまとめる きます。また、住民意向 震災 作後

誕生おめでとう

親の氏名 行政区 赤ちゃんのなまえ

関根•松塚 努•舞 佐藤 瑞 葉 ちゃん

昭博・チカ子 関沢

龍之介くん 佐 藤 康平•綾子 伊丹沢

すくすくと元気に育ってね

ひとのうごき

1680 (-5)

世帯数 👪

11月1日~30日までの ◆◆◆ 人□動態 ◆◆◆

1715

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)

今 月(前月比) 昨年同期 転入 8 人 ★ 男 2945 (+1) 2987 8人 転出 ★ 女 2999 (-4) 2993 出生 2人 計 5944 (-3) 5980 死亡 6人

結婚おめでとう

行政区

福島市 安 藤 佐 藤 ゆかり 上飯桶

草野 草 野 隆洸 巻 真理菜 伊達郡国見町

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏		名		年齢	行 政 区
佐	藤	₹.	ナノ	84	関根・松塚
中	村	金	之	90	伊達郡川俣町
Ш	\blacksquare	フヨ	3ノ	96	伊丹沢
齋	藤	eg	1	88	上飯樋
ßoj	部	元	_	79	佐須
浅	間	浩	祐	53	臼石
髙	野	義	春	76	小宮
北	Ш	房	夫	78	飯樋町

ご冥福をお祈り申し上げます

(11月21日から12月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

大滝建一郎さん(八木沢・芦原)

(質問) 血栓ができて家族が入院をしました 村では農作業などで体を動かしていました が、避難後はどうしても運動不足になり、そ れが健康に影響していると思います。



(回答) 避難生活が長引く中、村で行っていた農作業などができず 体を動かす機会が減っているという声は、よく聞かれます。村では、 60歳以上の方を対象に、軽い運動を行う「までい健幸運動教室」を 行っています。(関連記事P13) 仮設住宅にお住まいの方は集会所で、 借り上げ住宅や公務員宿舎にお住まいの方は「いやしの宿いいたて」 でご参加いただけます。この教室では歩数計を配付し、その人にあ った運動を専門の指導士が指導しています。いやしの宿の送迎バス を利用して参加することもできますので、よろしければご活用くだ さい。(教室の問い合わせ・申し込みは、村健康福祉課健康係 🏗 024-562-4216まで)

また、血栓の予防には運動に加えて食事も大切です。動物性脂肪 や油分を控えて、野菜を多めに取れる薄味の食事を心がけてくださ い。今の季節は体を温める根菜類がおすすめの食材です。タブレッ ト端末にアップしている「冬を乗りきる食事」でも、冬に最適な食 事についてお伝えしています。こちらもぜひご活用ください。

菅野友美さん(関根・松塚)



(質問) 3歳の子どもがいます。下の子どもが 小さいため思うように外へ出掛けられず、避難 先では階下のお宅に迷惑がかからないようにと できるだけ静かに遊ばせているので、それが子 どものストレスになっていると感じています。

(回答) 避難のために慣れない集合住宅住まいとなり、お子さんの遊 びが制限されてしまい、運動不足やストレスの解消をどうするかが保 護者の皆さんの悩みとなっています。

毎週火曜日に草野・飯桶幼稚園で行われている「子育てサロン」で は、自由遊びや絵本の読み聞かせ、遠足など親子で楽しく参加できる 活動を行っています。さらに十分に遊ばせたいと考えた場合、例えば、 村の幼稚園には3歳児から入園できます。幼稚園の園庭は除染済みで あり、園児は元気に外遊びも行っております。また次年度も保育料・ 給食費などは無料となるよう調整中で、通園バスも利用者の利便性に 配慮してルートを改良しながら運行しています。現在も応募を受け付 けておりますので、ぜひご検討ください。

また村の「いいたてまでいな復興計画」では、村外子育て拠点に、 子どもたちが体を動かして遊べる施設を設置することも、事業案とし て挙げています。こうした事業の推進にも、スピードを上げながら取 り組んでまいります。

平成25年1月号 広報りいたて 広報**い**はたて 平成 25 年 1 月号 26